

合格体験記 13



れいめい文理科通信
2022/JUN

——人暮らしはどうですか
食事つきの学生マンションに住んでいます。出していたく食事はすごくおいしいです。自分では日曜・祝日の食事と掃除洗濯をすればいいので、課題をする時間などできて、学習に集中できます。

——面白い授業はありましたか
オンライン授業が多いのかと思ってましたが、ほぼ対面授業になってます。

今は、哲学とか心理学の授業が面白いです。授業の中で、恋愛感情は感情とは違うって話があつて、興味深い話でした。

——今後はどういった分野に進むのですか
国文学の研究がしたいです。でも、人気のコースで成績順に選択できるらしくて、普段からコツコツ頑張っておかないといけないです。

自信の持ち方

——受験で不安などはありましたか
不安はそんなに無かったと思います。もちろん、それまでの模試で一喜一憂したりすることはありましたが、少しずつ毎日頑張ってきたという思いがあつたので、自信をもって挑めました。

とにかく頑張ろうと思いましたが。小中校と続けてきた楽器も努力でうまくなったと思います。

——後輩へアドバイスを
私は、コツコツやって、それが自信につながっていききました。立派なことは言えませんが、目標に向かって毎日何かしていくのが大切だと思います。



九州大学 文学部
宇田 美月さん



◀講義の教科書とスライド
九州大学▶
伊都キャンパス



取組中の課題▶



このコーナーは文理科に通う「ももこ、くるみ、あやね」の三人ムスメ(仮)が、中高生の気になることを紹介していく、とても自由なコーナーなのである。ちなみに「ゆかしき」とは「見たい・聞きたい・知りたい」という意味の古語である。三人娘は受験のため今号で引退なのである。



文理選択のこと



クワハタさん

——(も) 今号は前号で登場した一年生とのやりとりの続きだよ。
——(く) クワハタです。文理選択でどうしたらいいのか悩んでいます。

——(く) これは、人それぞれあるけど、得意教科とかやりたいことから考えるのがいいと思う。どっちもそれなりに苦労するから、納得できるように選びたいよね。みんなはどうやって決めた？
——(あ) 私は、どっちにしようかぎりぎりまで悩んだよ。結局、公務員になりたくて、文系を選んだよ。
——(も) 私は、大学で英語を学びたいから文系にした。英語の勉強が一番好き。総合学習で



本日のまとめ

〇悩んでなんぼ
〇いままでありがとう

も、英語の研究をしてるよ。

——(く) 私は、国語が得意だったから、はじめは文系を考えてたんだけど、将来は医療系の道に進みたいなって思って、理系を選んだよ。理数科目も苦手なりに地道に頑張ってるよ

——(も) 一年生のみんなには、悩みながら良い選択をしてほしいね。さて、今号で三人ムスメのコーナーはおしまい。新しく一年生が取材をしていくコーナーが始まるよ。いままでありがとうごさいました。

——(く) ありがとうごさいました。

——(あ) またいつか。

文理科通信「文通」は、高校進学を目指す中学生の皆さんに、現役大学生や高校生の姿をお知らせする広報紙です。バックナンバーはホームページから▼



このコーナーは文理科に通う「ユフ青年」が、放課後に中高生の研究や青春を取材して、見聞を広めるとても志の高いコーナーなのである。「ゆふかげ」とは夕暮れ時の光を意味する古語である。



ユフ青年

「ロケットと木幡センパイ」

木幡先輩が総合学習でロケットをテーマに研究したのは、航空宇宙工学を大学で学ぼうという志があったから。もともと飛行機に興味があった木幡先輩が、ロケットに興味を持ち始めたのは、種子島や内ノ浦でロケットが打ち上げられるのを見て圧倒されたからでした。

—航空宇宙工学って数学がすごくできるイメージです。

「実は、数学は苦手なんです。」

—でも、いつも成績いいですよね？
何か勉強のポイントとかあるんですか？

「僕は、模範解答を信用しないようにしています。勉強するときには様々な見方、解釈で問題を解くようにしています。」

—今回の研究もいろんな見方で考えて苦労したんですか？

「実験は何度も繰り返ししました。」

それから、今回の研究で、ロケットが緻密に細かな部品で作られていることを知れて感動しました。ロケット作りに携わるのも選択肢の一つかなと思いました。」

—なるほど。では、一番の夢は何ですか？

「パイロットになることです。小さいころよく空港に連れていってもらって、あんなにでかい機体を操縦できるのがすごいなど。お客さんに空を楽しんでもらえるカッコいいパイロットになりたいですね。」

今、木幡先輩の興味は空と宇宙にあります。その夢は、主体的に行動する先輩の原動力となっているようです。空と宇宙、どちらの道に進んでも、かつこよく活躍する姿が想像できます。



▲ 木幡先輩の研究ポスター。文理科3年生はそれぞれの研究テーマで論文を作成し、ポスターにまとめ発表しました。



ワレワレも語りたい

—れいめい教職員コラム—

教職員達が、毎号交替で書いていくリレーコラム。内容は、勉強のことから趣味のことまで様々である。

「好きなモノは」



地歴公民科教諭

高松 功二

主な担当科目：地理

座右の銘：不退転

趣味：旅

中学・高校の時に古い洋楽を聴くのが、すごく好きだった。当時、担当されていた世界史の先生が授業中に西洋社会のシステムと絡めて80年代のイギリスやアメリカの音楽についてよくお話されていて、ちょっと聴いてみようと思ったのがきっかけだ。授業中に登場したバンドやグループのCDを小遣いで購入したり、レンタル屋さんで借りたりして、どっぷり洋楽の魅力に取りつかれてしまった。周囲の友だちと音楽の趣味はほとんど合わなかったけど、そんなこと全然気にしなかった。輸入盤に和訳は当然ないわけで、分からない単語が歌詞に出てきたら辞書を引いて調べた。

母校れいめいの英語の先生方は、予習や宅習課題について妥協を許さない厳しい指導で知られていたけれど、苦にならずに何とかついていった。大学入試は得意教科になった英語のおかげで行きたい大学に合格できたと言っても良い。

この通信を読んでもうくださっている方の中には、勉強が苦手でやる気が起きないという中学生もいるかと思う。そんな方には自分の「好きなモノ」は何かを見つめ直し、勉強に繋がらないか探って見てはいかがでしょうか？ひょっとしたらモチベーションを上げるためのヒントが見つかるかもしれませんよ。

一日体験入学開催

7/30(土)部活体験

7/31(日) 学科体験
8/7(日) 学科体験

「英語力とコミュ力」の伸ばし方がわかる」文理科学科体験のチャンスは2回！
申込はホームページから！